

うるま市立図書館 絵本カレンダー 2018年5月

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
		<p>1 『おんなじ、おんなじでも、ちょっとちがう』</p> <p>メーデー ジェニー・スー・コステキ=ショー 【所蔵館】 宮坂宏美 作 勝連 光村教育図書</p> <p>NO IMAGE</p> <p>アメリカでくらすエリオットと、インドでくらすカイラジュ。ふたりとも、きのぼりがだいすきです。ふたりには、おなじところがたくさん。でも、ちょっとちがう！ふんかのちがいがなべるえほん。</p>	<p>2 『サミーとサルルの はじめてのおまっチャ』</p> <p>緑茶の日 永井郁子 作 くすはら輝子 絵 【所蔵館】 勝連 演文社</p> <p>NO IMAGE</p> <p>サミーとサルルは、サラせんせいにしないながら、「おまっチャ」をのむことになりました。とても、とくべつなおまっチャのようです。にほんじんのこころづかいが、あらわれがいがなべるえほん。</p>	<p>3 『マララの物語』</p> <p>憲法記念日 レベッカ・シジョー ジャンパ・ボック 作 西田佳子 絵 【所蔵館】 勝連 新西村書店</p> <p>NO IMAGE</p> <p>マララは、パキスタンにすむおんなのこ。17さいで、ノーベル平和賞をじゆふとされ、せかいに知られることになりました。マララは、なにをうたったのでしょう？マララのゆうきあられるこうどうに、こころづかれます。</p>	<p>4 『パセリともみの木』</p> <p>みどりの日 ルドウィッヒ・ペーメルマン 作 ふしみみさ 訳 【所蔵館】 勝連 あすなろ書房</p> <p>NO IMAGE</p> <p>もりにすむシカと、もみのきのゆうしょうのものがあります。きは、いちどねをはると、そこでいっしょういきていかなくはなりません。もみのきは、がけにねをはりながらも、まわりのどうぶつたちをおもひやりませ。</p>	<p>5 『げんきにおよげこのぼり』</p> <p>こどもの日 今関信子 作 福田岩雄 絵 【所蔵館】 中央 石川 勝連 教育画劇</p> <p>NO IMAGE</p> <p>「やねよりひくいこのぼり〜」あきらくんのおにいちゃん、うだいます。あきらくんは、ぶくぶくつきなちになってしまいます。すると、せんせいがこのぼりをたてるゆうき、はなしてくれましたよ。</p>
<p>6 『ゴムあたまポンたろう』</p> <p>ゴムの日 【所蔵館】 中央 石川 勝連 長新太 作 重心社</p> <p>NO IMAGE</p> <p>ポンたろうのあたまは、ゴムできています。やきょうのバットのようなものにあらたれば、ポン！と、とおくまでとばれます。いろいろなものにとはされるポンたろう。ポンたろうのふしぎなせかいにひきこまれますよ。</p>	<p>7 『ちょっとだけまいご』</p> <p>粉の日 クリス・ホートン 作 本坂味野 絵 【所蔵館】 中央 石川 勝連 出版</p> <p>NO IMAGE</p> <p>あるひ、ちびふくろうがからおちて、まいごになってしまいました。リスがいっしょに、さがしてくれますが…、かわいらしいえが、ちびふくろうをあいらしくしています。</p>	<p>8 『ゴーヤーマン』</p> <p>ゴーヤの日 浜野えつひろ 文 須木慎吾 絵 【所蔵館】 中央 石川 勝連 インターメディア出版</p> <p>NO IMAGE</p> <p>ゴーヤーマンは、わるいやつをたおすために、とびまわっていました。すると、あまのうみにかこまれたしめで、おかみさんたちがこまっています。ゴーヤーマンは、かつやくできるのでしょうか？</p>	<p>9 『くまさんアイス』</p> <p>アイスクリームの日 とろこえまり 文 アリス殿 絵 【所蔵館】 中央 石川 勝連 アリス殿</p> <p>NO IMAGE</p> <p>こぶたのプリンくんは、おやつにくまさんアイスをかいました。ウキウキしながら、かえっている…。プリンくんのやさしさあふれるストーリーになっています。</p>	<p>10 『ようちえんいやや』</p> <p>日本気象協会創立記念日 【所蔵館】 中央 石川 勝連 長谷川義典 作 重心社</p> <p>NO IMAGE</p> <p>「ようちえんにいきたいくない」となっているこはいませんか？そんなこどものきもちも、よりそったえほん。こどもたちには、ちゃんとしたりゆうがあるようですよ。</p>	<p>11 『コッケモーモー！』</p> <p>長良川鶴岡い開き ジュリエット・ダラス=コン文 アリン・パートレット 絵 【所蔵館】 中央 石川 勝連 徳間書店</p> <p>NO IMAGE</p> <p>おんどりが、あさがきたことをつげるためになきました。「コッケモーモー！」おんどりは、なきたをわすれてしまったようです…。おんどりは、じぶんのなきこえをおもひだすことができるのでしょうか？</p>	<p>12 『きゅうきゅうばこ』</p> <p>看護の日 やまだまこと 文 やぎゆづりちろう 絵 【所蔵館】 勝連 福館書店</p> <p>NO IMAGE</p> <p>ゆびをケガしてしまったとき、どうすればよいのでしょうか？このほんは、じぶんがケガをしたときや、おともちがケガをしてしまったときに、つかえるらしきがたくさんのついでです。</p>
<p>13 『犬のルーカス』</p> <p>愛犬の日 【所蔵館】 中央 石川 勝連 山本音子 作 ぽるぷ出版</p> <p>NO IMAGE</p> <p>おびえているひょうしょうをしていていぬを、わがやのいちいんに、むかえ入れることにしました。こいぬの名まえを「ルーカス」となづけ、せいちょうをよろこぶいぬし。ひとつのかぞくのものがたり…。</p>	<p>14 『おかあさんはなかないの？』</p> <p>母の日 平田昌広 文 森川百合香 絵 【所蔵館】 中央 石川 勝連 アリス殿</p> <p>NO IMAGE</p> <p>おかあさんってどんなときになくたのでしょ？う？なみちゃん、ころんだときないてしまいました。でも、おかあさんだったら、ころんでもかかないといわれました。おかあさんがなくたときは…。</p>	<p>15 『げっとうの花咲くとき』</p> <p>沖縄本土復帰記念日 【所蔵館】 中央 石川 勝連 こんひでこ 文 アトリエDeKa</p> <p>NO IMAGE</p> <p>1994ねん、アメリカのひこうきは、たくさのぼくだんを、おきなににおしました。おきなで、おおきなせんそうがはじまりました…。せんそうをいきぬいた、ひとりのしょうぼうのものがたり。</p>	<p>16 『旅の絵本 8』</p> <p>旅の日 【所蔵館】 中央 石川 勝連 安野光雅 作 福音館書店</p> <p>NO IMAGE</p> <p>にほんへん、たびのえほんです。このえほんは、もしがありません。よむひとそれぞれがこころのなで、ものがたりをえがけるようになえほんになっています。せんざいなえが、とてもみりよくてきです。</p>	<p>17 『いつもぶうたれネコ』</p> <p>世界電気通信記念日 【所蔵館】 中央 石川 勝連 きむらゆういち 作 エムナマエ 絵 重心社</p> <p>NO IMAGE</p> <p>じぶんにおこったふこうを、ぶうたれたるネコがいました。そんなときに、ぐせんネズミをたすけることに…。よんだあとに、こころあたまるえほん。</p>	<p>18 『しちふくじん』</p> <p>こぼの日 立川志の輔 文 中川 絵 【所蔵館】 中央 石川 勝連 岩崎書店</p> <p>NO IMAGE</p> <p>しゅじんこうのおとこのこは、あしたのかくしんがいた、なにをさるかなやっています。「たすけてかきま〜。」すると…。こどもたちの、わらいをさそってくれそううえほん。</p>	<p>19 『ぼくのおばあちゃんは キックボクサー』</p> <p>ボクシング記念日 【所蔵館】 中央 石川 勝連 ねじめ正一 作 山村浩二 絵 ちも出版</p> <p>NO IMAGE</p> <p>おばあちゃんは、せかいおばあちゃんゆうチャンピオンのキックボクサーです。そんなおばあちゃんを、ささえるトレーナーのおじいちゃん。そんなとき、おじいちゃんがにゅういんしてしまいました…。</p>
<p>20 『じぶんの木』</p> <p>森林の日 【所蔵館】 中央 石川 勝連 巖上一平 作 松成真理子 絵 岩崎書店</p> <p>NO IMAGE</p> <p>わたるのいちばんのともだちは、ひいしいちゃんのでんじ。ところが、でんじが、にゅういんしてしまいます。でんじがいなくなることに、ふんをかんしるわたる。でんじが、わたるにさいこのおはなしをしてくれました。</p>	<p>21 『ぼくらちきゅうじんだいひょう！』</p> <p>小学校開校の日 【所蔵館】 中央 石川 勝連 ぐすのきしげのり 作 よしながこうたけ 絵 講談社</p> <p>NO IMAGE</p> <p>きょうは、えんそくです。せんせいがおはなしがありました。「しょうがっこうだいひょうのつもりでこうどうしましょうね。」そんなせんせいのことをむねに、こどもたちがかつやくするものがたり。</p>	<p>22 『だれがいちばんえらいの？』</p> <p>ガールスカウトの日 【所蔵館】 中央 石川 勝連 ミーナ・ラグータン 文 ハーシャ・ナガジュ 絵 しかたまさ 絵 ワールドライブラリー</p> <p>NO IMAGE</p> <p>まだにげんがちきゅうじんだいひょうのおはなし。いきものたちが、あらしなくすために、かいきをひろきました。しゅるいがおおいワルプが、みんなのうえにたつことになりましたが…。</p>	<p>23 『青いかいじゅうと赤いかいじゅう』</p> <p>ラブレターの日 【所蔵館】 中央 石川 勝連 デイビッド・マッキー 作 きたざわきょうこ 文 アー二出版</p> <p>NO IMAGE</p> <p>あおいかいじゅうとあかいかいじゅうは、まだいちどあつたことありません。いつか、やまのあなをとおしておしゃべりするのをたのしみしていました。ところが…。</p>	<p>24 『注意読本』</p> <p>ゴルフ記念日 【所蔵館】 中央 石川 勝連 ゴルバ 文 五味太郎 作 プロズ新社</p> <p>NO IMAGE</p> <p>みんな、どんなことにちゅういして、くらしにたいはいいとおもいますか？このえほんは、おもしろく、わかりやすくおしえてくれますよ。おとなでも、なっとくできるようなえほんです。</p>	<p>25 『メチャクサ』</p> <p>広辞苑記念日 【所蔵館】 中央 石川 勝連 ジョナサン・アレン 文 さくさく 岩城敬之 絵 やくやく アスラン書局</p> <p>NO IMAGE</p> <p>もりのなかにすむ、おおきなへらしこのなまは、「メチャクサ」。とてもくくくて、だれもちがつけません。そんなとき、へらしががたいこうぶつのおオカミが、メチャクサのうわさをききつけました。</p>	<p>26 『こうしてぼくは海賊になった』</p> <p>ラッキーゾーンの日 【所蔵館】 中央 石川 勝連 メリнда・ロング 文 デイビッド・ジャン 絵 小川央 絵 やく 講談社</p> <p>NO IMAGE</p> <p>ジェレミーは、いっしょにこうかりにいっしょに、かいてくくめにいじられました。かいてくくすとごすまいにちは、こうかりで、しげくてき。だけど…。</p>
<p>27 『こころやさしいワニ』</p> <p>百人一首の日 【所蔵館】 中央 石川 勝連 ルチア・ハンツィエリ 文 アンソニー・ブナー・フェラーリ 作 さとうのりこ 絵 岩崎書店</p> <p>NO IMAGE</p> <p>どこのおうちのペットになるのがゆめ。だけど、みたくはものすくおっかないかお。そんなワニが、ペットになるためにあることをおもひつきます。それは…。</p>	<p>28 『花火の夜に』</p> <p>花火の日 【所蔵館】 中央 石川 勝連 佐々木真行 文 えびとん ARTBOXインターナショナル</p> <p>NO IMAGE</p> <p>はなびたいかいたをたのしみにしていた、るにのこどもたち。はなびをみるために、いなかにもあるおはあちゃんのおうちにくくことになりました。なつちのちいさなほうけんに、ワクワクできるえほんです。</p>	<p>29 『おとうふさんとこんにやくさん』</p> <p>こんにやくの日 【所蔵館】 中央 石川 勝連 松谷みよ子 文 にしまきかこ 絵 重心社</p> <p>NO IMAGE</p> <p>おとうふさんが、たなからおちてケガをしました。にゅういんたおとうふさんのおみまに、でかこうにたつことしたこんにやくさん。おともちをさそっていくことになりましたが…。</p>	<p>30 『かんじじどり』</p> <p>消費者の日 【所蔵館】 中央 石川 勝連 加藤休三 作 出版</p> <p>NO IMAGE</p> <p>にわや、はたけなど、しぜんのあるところには、ひとはみえないようかいがやどっています。ようかいたちは、にわやえをまもつてくれていましたか…。</p>	<p>31 『算数の天才なのに計算ができない男の子のはなし』</p> <p>世界禁煙デー 【所蔵館】 中央 石川 勝連 バーバラ・エッシュ 文 マイク&カール・ゴードン 絵 岩崎書店</p> <p>NO IMAGE</p> <p>さんすうならだれにもまけない！そうおもっていたのに…。あるひ、くくのテストでさんすうをきこうに。すると、とくいだつたさんすうが、にがにかんじるようになってしまいました…。</p>		